社会福祉法人　あいの樹

2026年
10月号

# あいの実 小平通信

～あんず・りんご・かりん～

9月は雨の日が多く、すっきりしない天気が続きましたが、少しずつ秋らしい風を感じられるようになってきました。あいの実小平では、9月にじゃがいもを植えました。長雨の影響が心配されましたが、無事発芽しました。利用者さまと一緒に、これからの成長を見守っていきたいと思います。
朝晩の気温差も大きく、体調を崩しやすい時期です。皆さまの体調や様子に気を配りながら、今月も安心して過ごしていけるよう支援してまいります。

## 防災訓練報告

先日の熊本地震や千葉での水害などを受け、ご家庭でも防災への備えについて話し合われた方が多いのではないでしょうか。
当施設では、9月29日（火）に被災を想定した事業継続計画（BCP）に基づく防災訓練を実施いたしました。訓練では、施設内の非常用貯水槽や保存飲料水の在庫確認、非常用電源の作動チェック、消火器の使い方などの再確認を行いました。
また、毎年9月に保存食の消費期限確認を行っております。ご協力ありがとうございました。




カセットガス2本で起動する非常用電源です。



貯水槽から実際に水を汲み出し、ポリタンクに漏れや劣化はないか確認をしました。

職員コラム
## おはなしの実



7月より保育士として入職いたしました梅岡と申します。
都内のこども園、直近は小規模園で勤務しておりました。
この度、あんずに配属となりました。どうぞよろしくお願いいたします。
50代となり、今のうちにやりたいことをしないと!という感情を抱くようになりました。家族がバイクに乗っているのに感化され、教習所に通うことにしました。仕事後の教習はなかなかハードで、転ぶと体より心のダメージが…。恥ずかしいのと情けない気持ちも手伝って、車体がなかなか起こせず、溜息をつきながら心を立て直すこともしばしばでした。興味深かったのが、同じ車種でも車体によって「クセ」があることです。ある車体はクラッチが遠いため、エンストしたりエンジンが唸ったり…クラッチがうまく繋がる車体だと気持ちよく運転できました。幸いにも、最終試験はうまく繋がる車体でした。何歳になっても新しいことをするときには少し勇気がいりますが、今後も興味のあることに挑戦していきたいと思います。

児童発達支援 あんず　保育士　梅岡 恵